

第55回東急グリーンング運動『緑のプレゼント』を開催
4月29日（祝）田園都市線沿線3会場で合計2,600本の苗木をプレゼント

東京急行電鉄株式会社

東京急行電鉄株式会社（本社：東京都渋谷区、社長：清水 仁）では、4月29日（みどりの日）に東急グリーンング運動『緑のプレゼント』を、東急田園都市線沿線の鷺沼、たまプラーザ、青葉台の3会場で、午前10時から開催します。

今回プレゼントされる樹種は、ヒメシャラ、カキ、コーヒーの木、バラの4種で、各種合計2,600本をプレゼントします。このほか、小学生未満のお子様には、マリーゴールドの小鉢を各会場で100セット、合計300セットを先着順でプレゼントします。

東急グリーンング運動は、当社が中心になって開発を進めてきた「多摩田園都市」を地元の方々と一緒に、緑豊かな街にしていこうというコンセプトで、昭和47年から毎年開催しており、今回で28年目、55回目を迎えます。今では恒例イベントとして沿線にお住まいの方をはじめとする多くの皆さまに親しまれています。

なお、今までにプレゼントされた苗木は、167,885本（今回の2,600本を含む）になります。

今回の東急グリーンング運動『緑のプレゼント』の概要は次のとおりです。

東急グリーンング運動『緑のプレゼント』の概要

■日 時 平成12年4月29日（みどりの日）午前10時から（雨天決行）

■プレゼント会場と問い合わせ先

○鷺沼会場 鷺沼駅前・テナント情報センター前（川崎市宮前区）

問い合わせ先：044-856-0109 テナント情報センター

○たまプラーザ会場 たまプラーザ駅前・北口駅前広場（横浜市青葉区）

問い合わせ先：045-901-2541 不動産活用センター

○青葉台会場 青葉台東急百貨店前（横浜市青葉区）

問い合わせ先：045-981-3151 不動産活用センター青葉台事務所

■プレゼント内容

◇ヒメシヤラ、カキ、コーヒーの木、バラの4種

○鷺沼会場	各種200本ずつ	計	800本
○たまプラーザ会場	各種250本ずつ	計	1,000本
○青葉台会場	各種200本ずつ	計	800本
		合計	2,600本

※マリゴールド小鉢：幼児用（小学生未満）を各会場100セット、合計300セット

- プレゼント方法 先着順におひとりにつき苗木を1本プレゼントします。
マリゴールド小鉢（幼児用）も同様です。
なくなり次第終了させていただきます。

以 上

（参 考）

「多摩田園都市」の概要

・川崎市、横浜市、町田市、大和市にまたがる総合地域開発事業として、東京急行電鉄をはじめ東急グループ各社が40年余にわたり開発に携わってきました。

○開発面積 5,000ha

○開発の経緯	昭和28年	基本構想発表
	昭和34年	開発工事着手
	昭和41年	田園都市線・溝の口～長津田間開通
	昭和52年	新玉川線開通
	昭和54年	田園都市線～新玉川線～半蔵門線、全列車直通運転開始
	昭和57年	たまプラーザ東急SC開業
	昭和59年	田園都市線・中央林間まで全線開通
	昭和62年	東急ケーブルテレビジョン開局
	昭和63年	日本建築学会賞受賞
	平成元年	緑の都市賞・内閣総理大臣賞受賞
	平成4年	青葉台駅ビルに専門店街「リクレ」開業
	平成5年	青葉台東急百貨店開業
	平成6年	多摩田園都市まちづくり館開業 スポーツクラブ「アトリオあざみ野」開業
	平成8年	多摩田園都市で事業用借地権事業に参入
	平成9年	二世帯住宅エリア「市が尾ジェントルスクエア」を展開
	平成11年	環境との共生を目指した住宅「市が尾邸宅」を展開
	平成12年	ユニバーサルコンセプト住宅「ノイエあざみ野」を発売

○人口の推移

昭和30年	2万人
昭和38年	3万人
昭和46年	12万人
昭和54年	28万人
昭和62年	43万人
平成7年	49万人
平成9年	50万人
平成10年	51万人